

食品リサイクル法関係者からのヒアリングの進め方

1. ヒアリングの進め方

各関係者の持ち時間は原則として約 30 分とし、以下の手順でヒアリングを行っていく。

- ①プレゼンテーション (20 分以内)
- ②意見交換 (10 分程度)

2. ヒアリング日程 (案)

第 2 回合同会合 (4 月 26 日 (金))

- ・ NPO 法人セカンドハーベスト・ジャパン (フードバンク)
- ・ 一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会 (食品小売等)
- ・ 日本チェーンストア協会 (食品小売)
- ・ 農事組合法人百姓倶楽部 (農業者)
- ・ 鹿島建設(株) (メタン化プラントメーカー)
- ・ ワタミエコロジー(株) (外食)

第 3 回合同会合 (5 月 10 日 (金))

- ・ 中部有機リサイクル(株) (再生利用事業者：飼料化)
- ・ (株)開成 (再生利用事業者：メタン化)
- ・ 全国食品リサイクル登録再生利用事業者事務連絡会 (再生利用事業者)
- ・ バイオガス事業推進協議会 (再生利用事業者：メタン化)

第 4 回合同会合 (5 月 17 日 (金))

- ・ 日本加工食品卸協会 (食品卸売)
- ・ (株)三功 (再生利用事業者：肥料化)
- ・ 杉田建材(株) (産業廃棄物処理業者：熱回収)
- ・ 一般財団法人日本土壌協会 (肥料関係団体)
- ・ 地方共同法人日本下水道事業団 (下水道関係団体)
- ・ 宇都宮市 (自治体)

第 5 回合同会合 (本日)

- ・ 一般社団法人日本フードサービス協会 (外食)
- ・ 一般財団法人食品産業センター (食品製造)
- ・ (株)五十嵐商会 (再生利用事業者：肥料化)
- ・ 主婦連合会 (消費者団体)
- ・ 京都市 (自治体)
- ・ 長野県 (自治体)